

Q5

たとえば、どんなことを学んでいるの？

🕒 美術・デザイン系列中心の履修例

将来、デザインに関わる仕事に就きたい！



美術・デザインに関する知識と技能がしっかり身に付くように「素描」「絵画」という美術の専門教科・科目を中心に学習するとともに、日本の伝統芸術に触れたり、コンピュータや映像を使った新しい表現手法の基礎も学んだりできるような時間割です。

🕒 保育・福祉系列中心の履修例

保育や福祉について学びたい！



校内・校外施設における実習や体験的な活動を通して、乳幼児の発育や発達に関する知識や高齢者や障がい者への正しい理解を深めるとともに、基礎的・基本的な技能を身に付けることができるような時間割です。

🕒 観光ビジネス系列中心の履修例

地域の観光資源について学びたい！



地域の観光資源の研究や観光ボランティアへの挑戦を通して、地域の良さを知るとともに、コミュニケーション力や情報を発信する力などを身につけることができるような時間割です。また、他の系列の科目も学び、視野を広げます。



自分でつくる 自分のための時間割

総合学科では、自分の興味・関心のある科目、将来の進路希望を実現するために勉強したい科目を選び、自分で時間割をつくります。そうした学習を通して充実した学校生活をおくるとともに、適切な進路を選択することが可能となります。具体的な履修例をいくつか紹介します。

 共通必修科目
 原則必修科目
 総合選択・自由選択科目
 各系列の特色ある科目

1年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	国語総合				現代社会		数学I		生物基礎		体育		保健		コミュニケーション英語I		家庭基礎		社会と情報		芸術(音楽)(美術)(書道)		産業社会と人間		数学A		素描基礎 ※学校設定科目		LHR	

2年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	世界史A		科学と人間生活		体育		保健		総合的な学習の時間		現代文A		日本史B		コミュニケーション英語II		英語表現		素描		絵画		ビジュアルデザイン		LHR					

3年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	地理A		体育		総合的な学習の時間(課題研究)		国語表現		コミュニケーション英語III		美術史		素描		絵画		映像表現		陶芸 ※学校設定科目		コンピュータグラフィックス ※学校設定科目		LHR							

1年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	国語総合				現代社会		数学I		生物基礎		体育		保健		コミュニケーション英語I		家庭総合		社会と情報		芸術		産業社会と人間		LHR					

2年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	世界史B		化学基礎		体育		保健		総合的な学習の時間		現代文A		数学II		コミュニケーション英語II		子どもの発達と保育		社会福祉基礎		こことからの理解		生活支援技術		LHR					

3年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	地理A		科学と人間生活		体育		総合的な学習の時間		国語表現		数学A		コミュニケーション英語III		生活と福祉		子ども文化		こことからの理解		生活支援技術		介護総合演習		LHR					

1年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	国語総合				現代社会		数学I		科学と人間生活		体育		保健		美術I		コミュニケーション英語I		家庭基礎		社会と情報		産業社会と人間		数学A		LHR			

2年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	世界史A		日本史B		化学基礎		体育		保健		総合的な学習の時間		現代文B		数学II		コミュニケーション英語II		ビジネス基礎		観光ビジネス ※学校設定科目		LHR							

3年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	日本史B		体育		総合的な学習の時間		国語表現		古典A		政治・経済		英語会話		中国語 ※学校設定科目		社会福祉基礎		マーケティング		商品開発		国内観光資源 ※学校設定科目		LHR					

※学校設定科目:各学校で独自に開設している特色ある科目です。(全ての学校で開設されているわけではありません。)

Q6

先輩は今、どんな道を歩んでいるの？



医療ソーシャルワーカー

平成16年度卒業

総合学科では、その特色である自分自身でオリジナルのカリキュラムを作り上げることに重圧を感じながらも、主体的に学習に取り組む意欲が湧き、計画的に将来のことを考えるようになりました。高校で将来への不安や希望という形にならない思いを、進路指導を受けながら自らカリキュラムを作成していく過程で、進路を自ら開拓し、福祉の世界で人の役に立ちたいという思いや感性を大切に育てることが出来ました。

高校生活で得た目標達成に向けて努力するエネルギーは、相談援助職に就きたいというモチベーションをより強いものとし、大学での専門的な援助技術の習得につながり、現在は総合病院で医療ソーシャルワーカーとして働いています。

やりたい仕事に就いていることの充実感は高校で味わってきた達成感の延長線上にあるように感じます。

高校で将来への不安や希望という形にならない思いを、進路指導を受けながら自らカリキュラムを作成していく過程で、進路を自ら開拓し、福祉の世界で人の役に立ちたいという思いや感性を大切に育てることができました。

高校生活で得た目標達成に向けて努力するエネルギーは、相談援助職に就きたいというモチベーションをより強いものとし、大学での専門的な援助技術の習得につながり、現在は総合病院で医療ソーシャルワーカーとして働いています。

やりたい仕事に就いていることの充実感は高校で味わってきた達成感の延長線上にあるように感じます。



動画コンテンツ運営会社勤務

平成11年度卒業

私は、総合学科高校を卒業して、2001年・19歳の時に携帯コンテンツの企画制作会社を起業しました。現在、動画コンテンツを運営する会社で取締役を務めており、コンテンツ戦略の立案や生放送の企画制作、動画を使用した会議をはじめとしたイベントを運営するなど、様々な事業を一手に引き受けています。

今の自分は、総合学科高校に入学していなければ存在しません。当時、新設されたばかりであった母校には、多くの選択科目があり、好きな語学にも力を入れていました。中学3年生の時、進学を目指して勉強する学校よりおもしろそうだと思う、入学を決めました。総合学科の学びは、「産業社会と人間」での進路に関するグループ学習や「情報科学」という情報の授業、そして、自分の好きなことを調べ考え探究する「課題研究」など、これらの学びは現在の私に非常に役に立っています。選択科目では中国語を選び、2年間の授業で日常会話を習得でき、大学も中国語学科に進学しました。会社という組織を動かしたり、新たな企画を考えたりするのに総合学科の学びがとても有効です。会社では誰かに教えてもらうことより、自ら学び探究することが多いし、仕事にしてもチームで行うので、コミュニケーション能力が求められます。

高校時代に色々な経験をしてください。前向きに楽しみながらチャレンジしてみてください。総合学科はあなたの個性を伸ばす豊富な機会を提供してくれます。



システム会社勤務

平成12年度卒業

私は、高校を卒業後2年間税理士とITの勉強をして、現在昇降機（エレベーター・エスカレーター）や電車の運行管理システムを扱う会社において原価計算や収支管理を担当しています。

仕事の内容は財務・経理で、いかにも堅実で、保守的で、退屈そうな響きですが、実際に最初の5年はそう思いながら働いていました。与えられる仕事をこなすだけで日が暮れ、数字をこね回すだけの仕事「経理」としての仕事は特に「過去を記録」するのが主であるため受動的なことが多く、モチベーションが上がらないことも多くありました。

しかし次第に「財務」的な仕事、言うなれば「経理で記録した過去」を基に先を見通しオペレーションする業務に移り変わるにつれてやりがいが生まれてきました。

自分の眼で全体を見渡し、自分で企画し、自分で遂行する。この主体的で能動的な考え方に至ったとき、高校で学んだ「4つの力（調べる力、まとめる力、発表する力、聞く力）」の意味を初めて体感した気がしました。この4つの力の成果は学生の間や就職してすぐに体感することは難しいと思いますが、社会との接点が増え多様な人たちと協働する機会が増えるにつれて、本当に大切な力であることを実感しています。



デザイン業務従事

平成10年度卒業

私は、高校在学中は人文科学系列の授業を多く選択し、様々な教科の学習や体験活動を通じて、大きく成長できたと思っています。高校卒業後は4年制大学の人文学部に進学し、社会福祉と心理学を学びました。大学卒業後はメディカルソーシャルワーカーとして数年間の病院勤務を経て、現在、地元の会社で看板のデザイン・制作の仕事をしています。

今あらためて振り返ると、総合学科は自分で考えて判断・選択し実行する機会が多い学科だった気がします。人生は判断・選択の連続ですが、高校で身に付けた力は判断・選択して実行していく過程で、自分の支えとなってくれている力であることを年を重ねるごとに実感しています。高校時代に「学び方を学び」生きていく上で必要な基本的な力や心構えを身に付けられたことが、現在の私につながっているのだと思います。とりわけ30歳になって応募した市の青年海外派遣事業

で、デンマーク、オランダ、フランスの3カ国を訪問して福祉と教育について学んだことは大きな成果でした。世界で最も幸福度が高いといわれる国々を訪問して「well being(よりよく生きる)」ことを理解することができました。

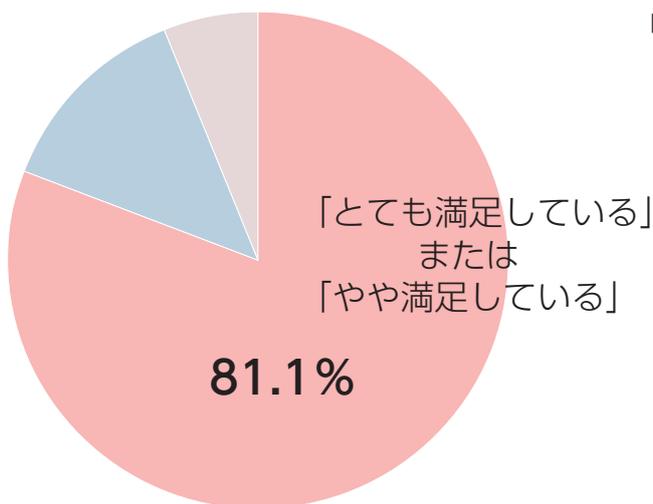
高校を卒業して16年が経ちましたが、同じ学舎で足並みを揃えていたはずの同級生が、現在、実に種々多様で個性的な道を辿っています。これは総合学科ならではの豊富なカリキュラムと3年間で培った判断力・選択力・実行力によるものであり、総合学科の魅力である多様性の証拠であると実感しています。

Q7

総合学科に満足している？

「総合学科を選択したことに満足していますか」という質問をしたところ、約8割以上の生徒が「とても満足している」「やや満足している」と回答しています。総合学科に対する満足度は非常に高いです。

回答生徒数 3,703人

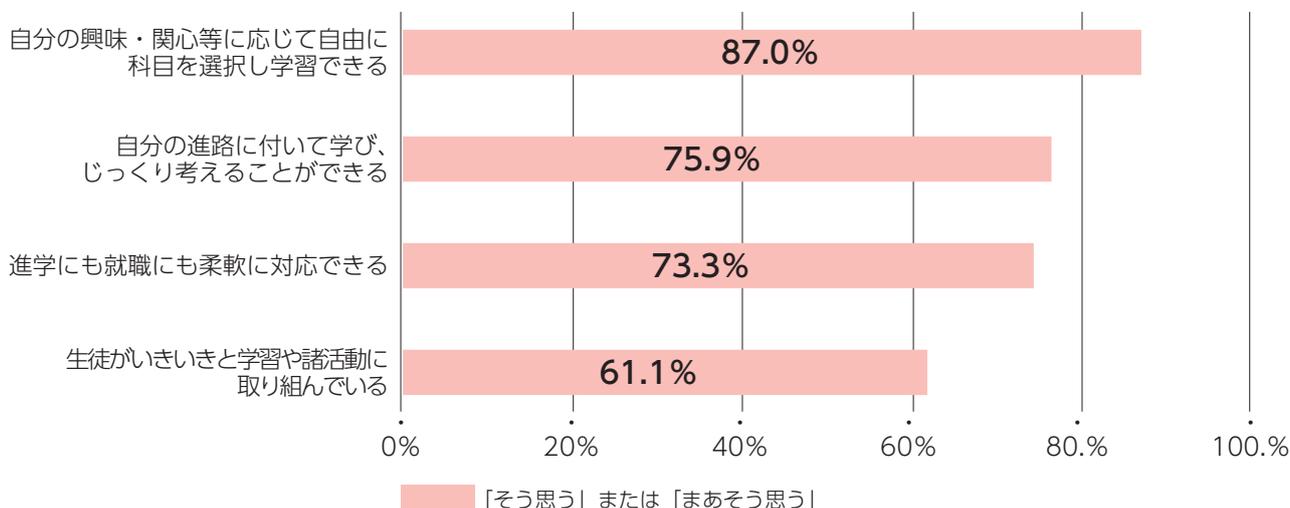


出典：平成23年度文部科学省委託事業「高等学校教育改革の推進に関する調査研究事業」総合学科の在り方に関する調査研究 第2章 総合学科に在籍する生徒の意識調査 より作成

Q8

総合学科の特色は何だと思う？

総合学科の特色について生徒にたずねたところ、「自由に科目を選択し学習できる」ことや「自分の進路について学び、じっくりと考えることができる」ことについて「そう思う」「まあそう思う」と答えた人が多いです



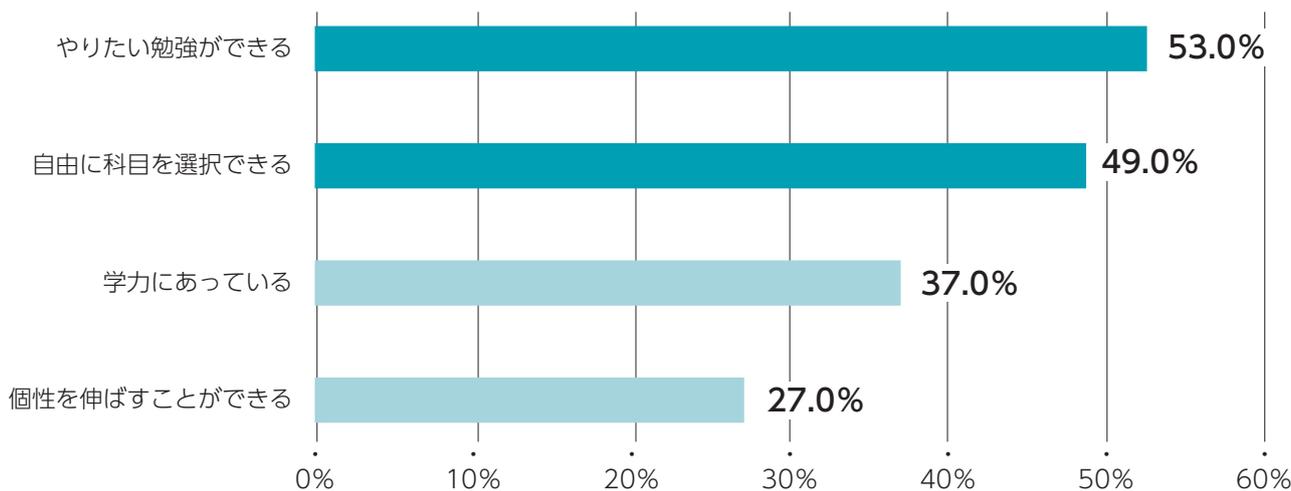
出典：平成19年度 国立教育政策研究所「今後の後期中等教育の在り方に関する調査研究『総合学科に関する調査』報告書」より作成

Q9

総合学科を選んだ理由は？

総合学科を選んだ理由を生徒にたずねたところ、「やりたい勉強ができるから」「自由に学ぶ科目を選択できるから」と回答した人が多いです。

回答生徒数 9,204人



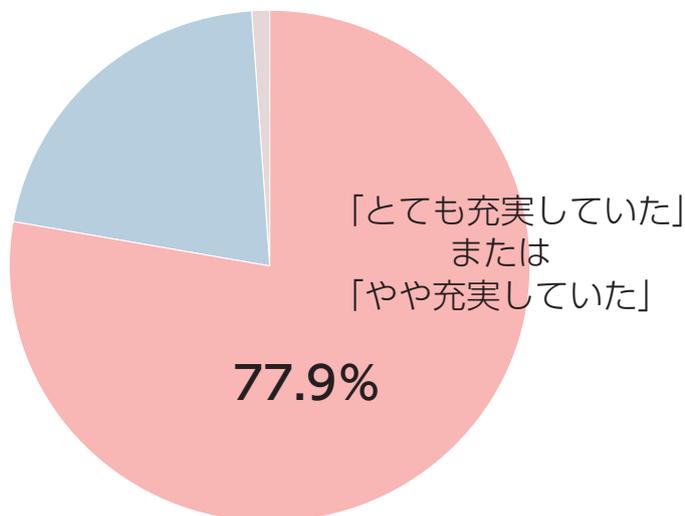
出典: 平成19年度 国立教育政策研究所「今後の後期中等教育の在り方に関する調査研究『総合学科に関する調査』報告書」

Q10

ガイダンス機能は充実している？

科目選択のためのガイダンスがどの程度充実していたかと生徒にたずねたところ、約8割の生徒が「とても充実していた」「やや充実していた」と答えています。

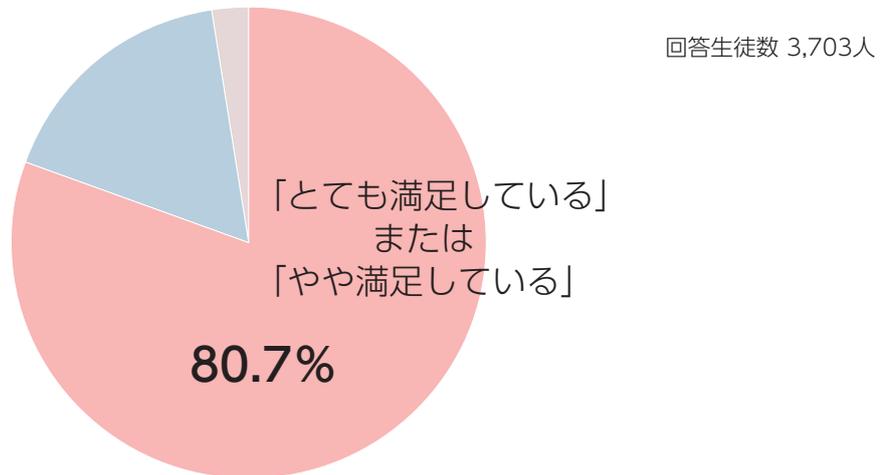
回答生徒数 3,703人



出典: 平成23年度文部科学省委託事業「高等学校教育改革の推進に関する調査研究事業」総合学科の在り方に関する調査研究 第2章 総合学科に在籍する生徒の意識調査 より作成

Q11 科目選択に満足している？

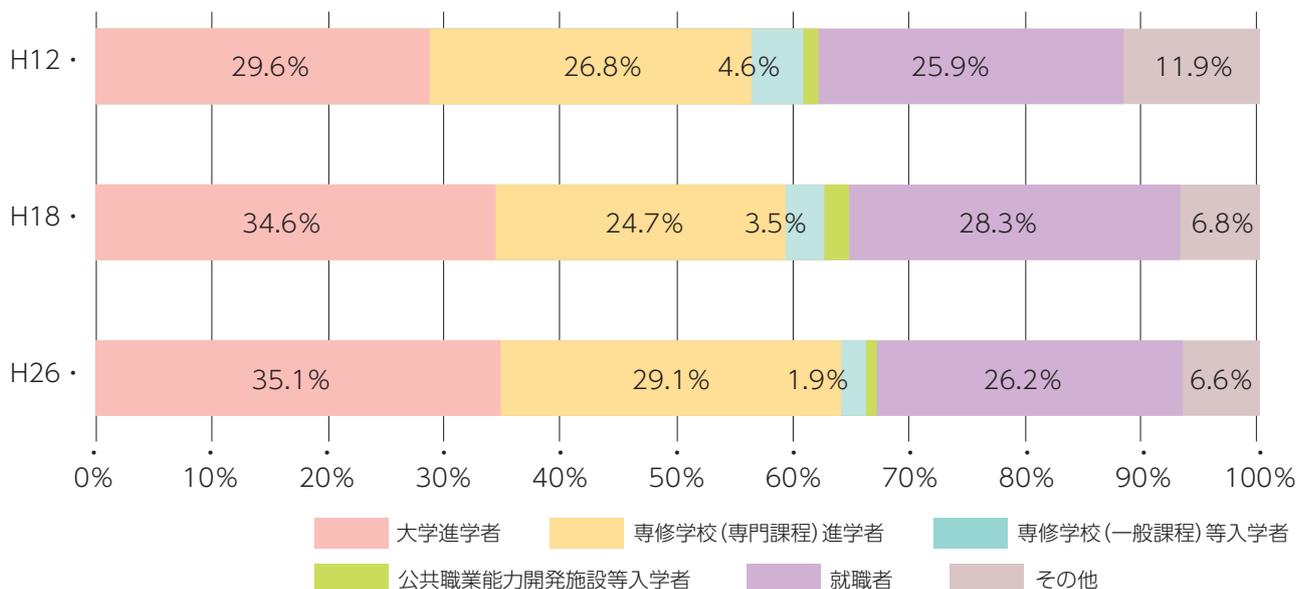
科目選択について満足しているかと生徒にたずねたところ、約8割以上の生徒が「とても満足している」「やや満足している」と答えています。



出典: 平成23年度文部科学省委託事業「高等学校教育改革の推進に関する調査研究事業」総合学科の在り方に関する調査研究 第2章 総合学科に在籍する生徒の意識調査 より作成

Q12 卒業後の進路はどうなっている？

総合学科の卒業生の進路は、大学等への進学、専修学校等への進学、就職それぞれ約3割ずつとなっており、多様な進路を選択しています。近年進学の割合が増加傾向にあります。



文部科学省学校基本調査(平成26年度)

Q13

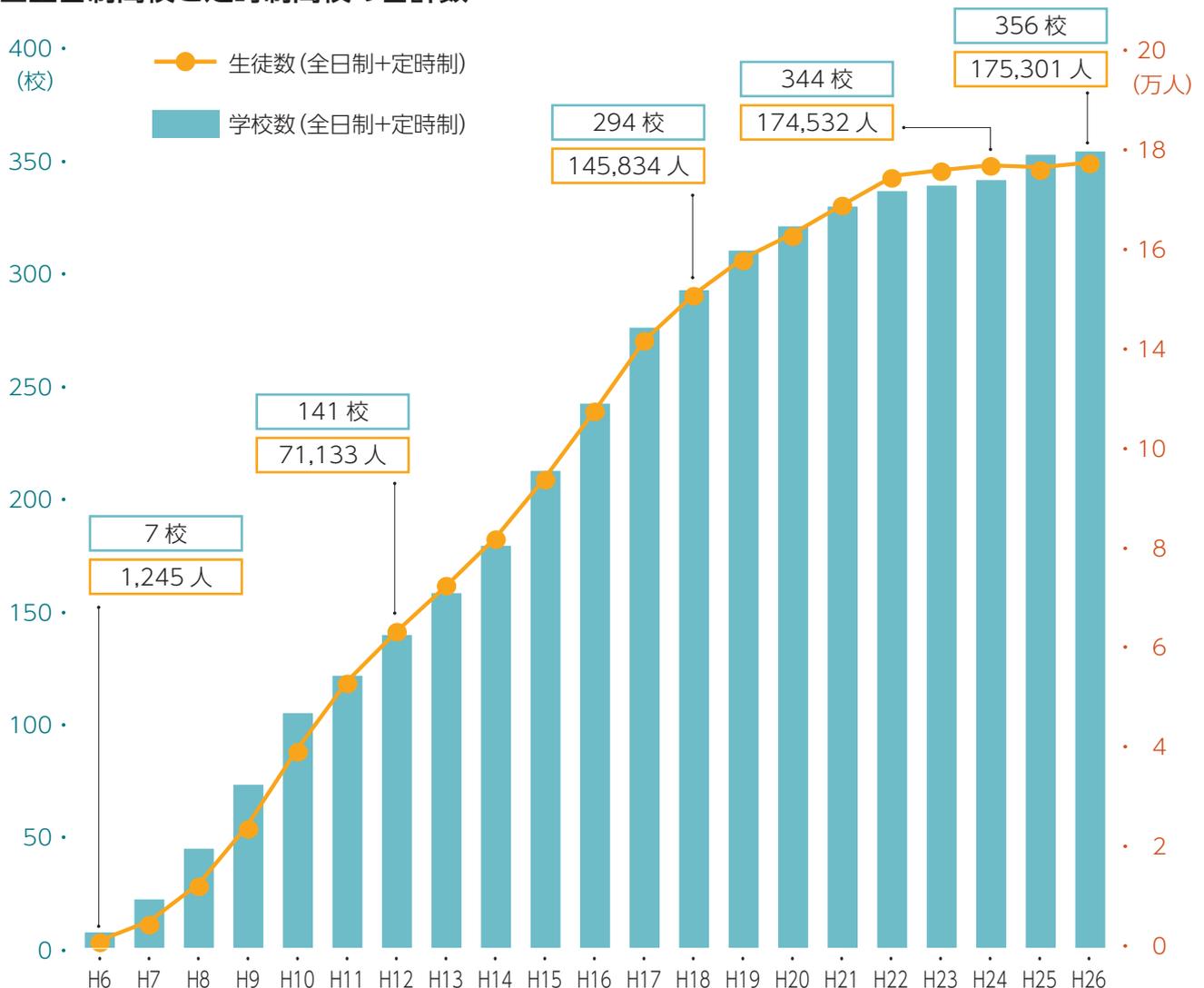
総合学科を設置している高等学校は全国にどのくらいあるの？

総合学科を設置している高等学校は、その魅力から年々増えています！

総合学科は平成6年度から高等学校に設置できるようになりました。生徒の多様なニーズに応える魅力的な学校であることから、設置数は年々増加を続けていき、平成12年度には全ての都道府県に設置されるまでになりました。平成26年度現在で356校(全日制・定時制)に達しており、生徒の皆さんの通学範囲の身近なところに設置されています。

各学校に開設されている選択科目の内容は実にさまざまで、どの学校も独自の方針により、個性豊かで、特色のある教育を行っています。

■全日制高校と定時制高校の合計数



文部科学省学校基本調査を基に作成(平成6年度～平成26年度)

総合学科を設置している高等学校一覧 (平成26年度)

設置年度	設置年度	学校名	課程	
北海道 (16校)	H9	北海道清水高等学校	全	
	H11	北海道森高等学校	全	
	H12	北海道留辺蘂高等学校	全	
	H12	北海道標茶高等学校	全	
	H13	北海道石狩翔陽高等学校	全	
	H14	北海道檜山北高等学校	全	
	H15	北海道池田高等学校	全	
	H16	北海道斜里高等学校	全	
	H18	北海道室蘭東翔高等学校	全	
	H19	北海道釧路明輝高等学校	全	
	H21	北海道旭川南高等学校	全	
	H21	北海道剣淵高等学校 (町立)	全	
	H22	北海道余市紅志高等学校	全	
	H23	北海道美唄尚栄高等学校	全	
	H24	北海道浦河高等学校	全	
	H25	北海道札幌厚別高等学校	全	
	青森県 (7校)	H8	青森県立七戸高等学校	全
		H9	八戸学院野辺地西高等学校 (私)	全
		H14	青森県立大湊高等学校	全
		H15	青森県立青森中央高等学校	全
		H15	青森県立木造高等学校	全
		H17	青森県立木造高等学校深浦校舎 (分校)	全
		H25	青森県立尾上総合高等学校	定
		岩手県 (7校)	H6	岩手県立岩谷堂高等学校
	H10		盛岡スコール高等学校 (私)	全
H16	岩手県立紫波総合高等学校		全	
H16	岩手県立北上翔南高等学校		全	
H16	岩手県立一関第二高等学校		全	
H16	岩手県立久慈東高等学校		全	
H17	岩手県立一戸高等学校		全	
宮城県 (7校)	H7	宮城県村田高等学校	全	
	H7	宮城県宮城野高等学校	全	
	H9	宮城県小牛田農林高等学校	全	
	H11	宮城県伊具高等学校	全	
	H11	宮城県本吉響高等学校	全	
	H13	宮城県迫桜高等学校	全	
秋田県 (4校)	H22	宮城県石巻北高等学校	全	
	H7	秋田県立増田高等学校	全	
	H8	秋田県立西目高等学校	全	
	H10	秋田県立能代西高等学校	全	
	H13	秋田修英高等学校 (私)	全	
山形県 (7校)	H7	山形県立庄内総合高等学校	全	
	H10	山形県立鶴岡中央高等学校	全	
	H11	山形県立天童高等学校	全	
	H16	山形県立高畠高等学校	全	
	H19	山形県立北村山高等学校	全	
	H25	山形県立左沢高等学校	全	
福島県 (8校)	H25	山形県立荒砥高等学校	全	
	H8	福島県立光南高等学校	全	
	H9	福島県立安達東高等学校	全	
	H9	福島県立双葉翔陽高等学校	全	
	H10	福島県立小野高等学校	全	
	H13	福島県立福島北高等学校	全	
茨城県 (9校)	H14	福島県立いわき総合高等学校	全	
	H14	福島県立会津津鳳高等学校	全	
	H15	福島県立相馬東高等学校	全	
	H10	茨城県立八千代高等学校	全	
	H15	茨城県立取手第一高等学校	全	
	H16	茨城県立大子清流高等学校	全	
	H16	茨城県立鉾田第二高等学校	全	
	H17	茨城県立江戸崎総合高等学校	全	
	H17	第一学院高校高萩校 (株)	通	
H18	茨城県立高萩清松高等学校	全		
H21	茨城県立坂東総合高等学校	全		
H24	茨城県立日立工業高等学校	定		

設置年度	設置年度	学校名	課程		
栃木県 (6校)	H9	栃木県立今市高等学校	全		
	H12	栃木県立足利南高等学校	全		
	H15	栃木県立茂木高等学校	全		
	H18	栃木県立小山市城南高等学校	全		
	H18	栃木県立さくら清修高等学校	全		
	H25	栃木県立黒磯南高等学校	全		
	群馬県 (6校)	H8	群馬県立新田暁高等学校	全	
		H10	群馬県立渋川青翠高等学校	全	
		H12	群馬県立吉井高等学校	全	
		H15	群馬県立前橋東高等学校	全	
		H17	群馬県立伊勢崎興陽高等学校	全	
		H18	群馬県立安中総合学園高等学校	全	
		埼玉県 (16校)	H6	筑波大学附属坂戸高等学校	全
			H7	埼玉県立久喜北陽高等学校	全
	H8		埼玉県立川越総合高等学校	全	
H9	川口市立川口総合高等学校		全		
H10	国際学院高等学校 (私)		全通		
H15	埼玉県立小鹿野高等学校		全		
H17	埼玉県立進修館高等学校		全		
H17	埼玉県立滑川総合高等学校		全		
H17	埼玉県立幸手翔陽高等学校		定		
H17	創学舎高校 (株)		通		
H20	埼玉県立寄居城北高等学校		全		
H20	埼玉県立誠和福祉高等学校		全		
H20	埼玉県立狭山緑陽高等学校		定		
H22	埼玉県立吹上秋桜高等学校		定		
H25	埼玉県立幸手桜高等学校		全		
千葉県 (4校)	H25	埼玉県立吉川美南高等学校	全定		
	H9	千葉県立八街高等学校	全		
	H11	千葉県立若津青葉高等学校	全		
	H17	千葉県立安房拓心高等学校	全		
	H17	千葉県立勝浦若潮高等学校	全		
	東京都 (15校)	H8	東京都立晴海総合高等学校	全	
		H12	東京都立桐ヶ丘高等学校	定	
		H13	東京都立世田谷泉高等学校	定	
		H14	東京都立つばさ総合高等学校	全	
		H16	東京都立杉並総合高等学校	全	
		H16	東京都立大江戸高等学校	定	
		H17	東京都立若葉総合高等学校	全	
		H17	東京都立六本木高等学校	定	
		H18	東京都立青梅総合高等学校	全定	
		H19	東京都立葛飾総合高等学校	全	
H19		東京都立東久留米総合高等学校	全定		
H19		東京都立稔ヶ丘高等学校	定		
H20		東京都立世田谷総合高等学校	全		
H22		東京都立町田総合高等学校	全		
H23		東京都立王子総合高等学校	全		
神奈川県 (19校)	H8	神奈川県立大師高等学校	全		
	H14	横浜市立みなと総合高等学校	全		
	H14	横浜市立横浜総合高等学校	定		
	H14	旭丘高等学校 (私)	全		
	H15	横須賀市立横須賀総合高等学校	全定		
	H15	神奈川県立相模原総合高等学校	全		
	H16	神奈川県立鶴見総合高等学校	全		
	H16	神奈川県立横浜清陵総合高等学校	全		
	H16	神奈川県立金沢総合高等学校	全		
	H16	神奈川県立麻生総合高等学校	全		
	H16	神奈川県立藤沢総合高等学校	全		
	H17	神奈川県立神奈川総合産業高等学校	定		
	H19	神奈川県立磯子工業高等学校	定		
	H19	神奈川県立向の岡工業高等学校	定		
	H19	神奈川県立平塚商業高等学校	定		
H20	神奈川県立横浜緑園総合高等学校	全			
H20	神奈川県立秦野総合高等学校	全定			
H21	神奈川県立座間総合高等学校	全			
H22	神奈川県立吉田島総合高等学校	全			

設置年度	設置年度	学校名	課程	
新潟県 (10校)	H7	新潟県立十日町総合高等学校	全	
	H8	新潟県立新井高等学校	全	
	H9	新潟県立栃尾高等学校	全	
	H10	新潟県立糸魚川白嶺高等学校	全	
	H13	新潟県立村上桜ヶ丘高等学校	全	
	H13	新潟県立佐渡総合高等学校	全	
	H14	新潟県立柏崎総合高等学校	全	
	H14	新潟県立小千谷西高等学校	全	
	H15	新潟県立巻総合高等学校	全	
	H17	新潟県立五泉高等学校	全	
	富山県 (3校)	H7	富山県立小杉高等学校	全
		H9	富山県立上市高等学校	全
		H14	富山県立富山いづみ高等学校	全
		石川県 (11校)	H7	石川県立金沢北陵高等学校
H12	石川県立加賀高等学校		全	
H12	石川県立寺井高等学校		全	
H12	石川県立松任高等学校		全	
H13	石川県立津幡高等学校		全	
H16	石川県立七尾東雲高等学校		全	
H16	石川県立金沢中央高等学校		全	
H16	美川特区アットマーク国際高校 (株)		定	
H20	石川県立輪島高等学校		全	
H20	石川県立飯田高等学校		全	
H21	石川県立志賀高等学校		全	
福井県 (2校)	H7	福井南高等学校 (私)	定	
	H8	福井県立丹南高等学校	全	
山梨県 (6校)	H9	山梨県立甲府城西高等学校	全	
	H13	山梨県立北杜高等学校	全	
	H16	山梨県立富士北麓高等学校	全	
	H22	山梨県立笛吹高等学校	全	
	H23	山梨県立上野原高等学校	全	
	H25	山梨県立身延高等学校	全	
長野県 (6校)	H12	長野県塩尻志学館高等学校	全	
	H19	長野県中野立志館高等学校	全	
	H19	長野県丸子修学館高等学校	全	
	H20	長野市立長野高等学校	全	
	H21	長野県蘇南高等学校	全	
	H25	長野県白田高等学校	全	
岐阜県 (8校)	H9	岐阜県立岐阜総合学園高等学校	全	
	H9	岐阜県立郡上高等学校	全	
	H9	岐阜県立土岐紅陵高等学校	全	
	H9	岐阜県立飛騨神岡高等学校	全	
	H16	岐阜県立岐阜城北高等学校	全	
	H17	岐阜県立大垣養老高等学校	全	
	H17	岐阜県立益田清風高等学校	全	
	H19	岐阜県立恵那南高等学校	全	
	静岡県 (10校)	H7	静岡県立小笠高等学校	全
H13		焼津高等学校 (私)	全	
H14		静岡県立富岳館高等学校	全	
H15		静岡県立藤枝北高等学校	全	
H17		静岡県立裾野高等学校	全	
H18		静岡県立浜松大平台高等学校	全	
H21		静岡県立遠江総合高等学校	全	
H22		静岡県立伊豆総合高等学校	全	
H25		静岡県立駿河総合高等学校	全	
H26		静岡県立天竜高等学校	全	
愛知県 (11校)	H11	愛知県立岩倉総合高等学校	全	
	H11	名城大学附属高等学校 (私)	全	
	H15	愛知県立蒲郡高等学校	全	
	H16	愛知県立鶴城丘高等学校	全	
	H17	愛知県立杏和高等学校	全	
	H17	愛知県立知多翔洋高等学校	全	
	H17	名古屋市立西陵高等学校	全	
	H19	愛知県立南陽高等学校	全	
	H19	愛知県立豊田東高等学校	全	
	H20	愛知県立岡崎東高等学校	全	
	H21	愛知県立瀬戸北総合高等学校	全	

設置年度	設置年度	学校名	課程
三重県 (9校)	H6	三重県立木本高等学校	全
	H7	三重県立昴学園高等学校	全
	H9	三重県立みえ夢学園高等学校	定
	H10	三重県立あけぼの学園高等学校	全
	H11	三重県立飯南高等学校	全
	H13	三重県立いなべ総合学園高等学校	全
	H14	三重県立名張高等学校	全
	H17	代々木高校(株)	通
	H17	三重県立鳥羽高等学校	全
	滋賀県 (9校)	H9	滋賀県立国際情報高等学校
H10		滋賀県立長浜北星高等学校	全定
H10		滋賀県立彦根翔陽高等学校	全
H12		滋賀県立安曇川高等学校	全
H16		滋賀県立日野高等学校	全
H18		彦根総合高等学校(私)	全
H19		滋賀県立甲南高等学校	全
H20		ECC学園高校(株)	通
H26		滋賀県立信楽高等学校	全
京都府 (4校)		H9	福知山淑徳高等学校(私)
	H10	京都府立久美浜高等学校	全
	H11	洛陽総合高等学校(私)	全
	H16	京都府立南丹高等学校	全
大阪府 (25校)	H8	大阪府立柴島高等学校	全
	H8	大阪府立今宮高等学校	全
	H8	大阪府立松原高等学校	全
	H13	大阪府立枚岡樟風高等学校	全
	H13	大阪府立扇町総合高等学校	全
	H14	大阪府立芦間高等学校	全
	H14	大阪府立堺東高等学校	全
	H14	天王寺学館高校(私)	通
	H14	YMCA学院高校(私)	通
	H15	大阪府立八尾北高等学校	全
	H16	大阪府立能勢高等学校	全
	H16	大阪府立貝塚高等学校	全
	H17	大阪府立成城高等学校	全定
	H17	大阪府立東住吉総合高等学校	全定
	H17	大阪府立和泉総合高等学校	全定
	H17	大阪府立西野田工科高等学校	定
	H17	大阪府立今宮工科高等学校	定
	H17	大阪府立茨木工科高等学校	定
	H17	大阪府立藤井寺工科高等学校	定
	H17	大阪府立堺工科高等学校	定
	H17	大阪府立佐野工科高等学校	定
	H19	大阪府立千里青雲高等学校	全
	H20	大阪府立咲くやこの花高等学校	全
	H24	大阪府立咲洲高等学校	全
	H25	大阪府立布施北高等学校	全
兵庫県 (16校)	H9	兵庫県立神戸甲北高等学校	全
	H9	兵庫県立香寺高等学校	全
	H10	兵庫県立淡路高等学校	全
	H11	兵庫県立和田山高等学校	全
	H12	兵庫県立伊丹北高等学校	全
	H12	兵庫県立有馬高等学校	全
	H13	兵庫県立加古川南高等学校	全
	H14	兵庫県立須磨友が丘高等学校	全
	H15	兵庫県立武庫荘総合高等学校	全
	H15	兵庫県立豊岡総合高等学校	全
	H18	兵庫県立三木東高等学校	全
	H19	兵庫県立西宮今津高等学校	全
	H19	兵庫県立明石南高等学校	全
	H19	兵庫県立太子高等学校	全
	H20	第一学院高校養父校(株)	通
	H21	神戸市立須磨樟風高等学校	全
奈良県 (1校)	H7	奈良県立山辺高等学校	全

設置年度	設置年度	学校名	課程
和歌山県 (4校)	H6	和歌山県立和歌山高等学校	全
	H9	和歌山県立有田中央高等学校	全
	H16	和歌山県立熊野高等学校	全
	H19	和歌山県立新翔高等学校	全
鳥取県 (5校)	H10	鳥取県立米子高等学校	全
	H11	鳥取県立青谷高等学校	全
	H12	鳥取県立日野高等学校	全
	H16	鳥取県立鳥取緑風高等学校	定
	H17	鳥取県立米子白鳳高等学校	定
島根県 (4校)	H7	島根県立邇摩高等学校	全
	H9	島根県立松江農林高等学校	全
	H16	島根県立三刀屋高等学校	全
	H18	島根県立益田翔陽高等学校	全
岡山県 (7校)	H8	岡山県立鴨方高等学校	全
	H11	岡山市立岡山後楽館高等学校	全定
	H15	岡山県立備前緑陽高等学校	全
	H15	倉敷市立倉敷翔南高等学校	定
	H16	岡山商科大学附属高等学校(私)	全
	H17	岡山県立岡山御津高等学校	全
	H17	岡山県立勝間田高等学校	全
広島県 (13校)	H7	広島県立高陽東高等学校	全
	H8	広島県立三次青陵高等学校	全
	H9	広島県立大竹高等学校	全
	H10	広島県立広島観音高等学校	全
	H10	広島県立尾道北高等学校	全
	H10	広島県立福山誠之館高等学校	全
	H10	広島県立松永高等学校	全
	H10	広島県立安芸高等学校	全
	H10	広島県立神辺高等学校	全
	H10	広島県立戸手高等学校	全
	H10	呉市立呉高等学校	全
	H11	広島県立因島高等学校	全
	H22	広島国際学院高等学校(私)	全
山口県 (5校)	H10	山口県立宇部西高等学校	全
	H12	山口県立岩国総合高等学校	全
	H13	山口県立光丘高等学校	全
	H15	山口県立防府西高等学校	全
	H15	山口県立長府高等学校	全
徳島県 (3校)	H9	徳島県立城西高等学校	全
	H15	徳島県立新野高等学校	全
	H24	徳島県立鳴門渦潮高等学校	全
香川県 (3校)	H8	香川県立三木高等学校	全
	H10	香川県立飯山高等学校	全
	H19	香川県立観音寺中央高等学校	全
愛媛県 (6校)	H7	愛媛大学附属高等学校	全
	H8	愛媛県立新居浜南高等学校	全
	H8	愛媛県立北条高等学校	全
	H8	愛媛県立川之石高等学校	全
H10	帝京第五高等学校(私)	全	
H24	聖力タリナ女子高等学校(私)	全	
高知県 (6校)	H9	高知県立室戸高等学校	全
	H12	高知県立高知東高等学校	全
	H13	太平洋学園高等学校(私)	全定
	H14	高知県立須崎高等学校	全
	H15	高知県立宿毛高等学校	全
	H18	高知県立春野高等学校	全

設置年度	設置年度	学校名	課程
福岡県 (13校)	H9	福岡県立稲築志耕館高等学校	全
	H10	希望が丘高等学校(私)	全
	H12	福岡県立福岡翔高等学校	全
	H13	真魂館高等学校(私)	全
	H13	久留米学園高等学校(私)	全
	H14	筑紫台高等学校(私)	全
	H15	飯塚高等学校(私)	全
	H15	大牟田高等学校(私)	全
	H15	福岡県立青雲高等学校	全
	H15	福岡県立福岡魁誠高等学校	全
	H15	福岡県立ありあけ新世高等学校	全
	H15	福岡県立鞍手徳徳高等学校	全
	H17	福岡県立福岡講倫館高等学校	全
佐賀県 (4校)	H8	佐賀県立神埼清明高等学校	全
	H12	佐賀県立嬉野高等学校	全
	H14	佐賀県立多久高等学校	全
	H23	佐賀県立唐津青翔高等学校	全
長崎県 (8校)	H10	長崎県立佐世保東翔高等学校	全
	H10	長崎県立大村城南高等学校	全
	H10	長崎県立長崎明誠高等学校	全
	H15	長崎県立清峰高等学校	全
	H16	長崎県立平戸高等学校	全
	H17	長崎県立五島海陽高等学校	全
	H17	長崎県立島原翔南高等学校	全
	H18	長崎県立長崎鶴洋高等学校	全
熊本県 (3校)	H8	熊本県立翔陽高等学校	全
	H16	開新高等学校(私)	全
	H21	熊本県立八代工業高等学校	定
大分県 (6校)	H8	大分県立日田三隈高等学校	全
	H9	大分県立日出陽谷高等学校	全
	H11	大分県立佐伯豊南高等学校	全
	H15	大分県立大分西高等学校	全
	H25	大分県立日出総合高等学校	全
	H26	大分県立新佐伯豊南高等学校	全
宮崎県 (3校)	H9	宮崎県立都農高等学校	全
	H13	宮崎県立本庄高等学校	全
	H17	宮崎県立門川高等学校	全
鹿児島県 (6校)	H10	鹿児島県立枕崎高等学校	全
	H11	鹿児島県実業高等学校(私)	全
	H17	鹿児島県立鶴翔高等学校	全
	H18	鹿児島県立德之島高等学校	全
	H19	鹿児島県立川薩清修館高等学校	全
	H20	鹿児島県立霧島高等学校	全
沖縄県 (2校)	H6	沖縄県立沖縄水産高等学校	全
	H7	沖縄県立陽明高等学校	全
H18	沖縄県立嘉手納高等学校	全	

全 … 全日制
 定 … 定時制
 通 … 通信制
 (私) … 私立高校
 (株) … 株式会社立高校



文部科学省

MEXT

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

連絡先

文部科学省 初等中等教育局 初等中等教育企画課 教育制度改革室

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3丁目2番2号

TEL:03-5253-4111

URL:http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/kaikaku/seido/04033101.htm